

MEMO



特集 2020 のホンソ
アート、ステート、おんこく、ニルニル 80's ~ 90's
DODDODOTY - MOODPIECE.





コロコロ・ボンボンの80年代後半から90年前半の黄金期を体感し、
今も表現し続けるスケーター アバンテ・ネオジオ(仮名)の2名にインタビュー

—はじめまして、今日はよろしくお願いします。

アバンテ(以下、ア)「よろしくお願いします」

ネオジオ(以下、ネ)「はい」

—2人はコロコロで育ったときいたのですが

ア「え? ああこれ、○△△※□※※」

ネ「ああ、それ、△△※□※※○」

—えっと…。あの2人は(コロコロでは)どんな作品が好きなんですか?

ネ「おぼっちゃまくんの一円玉集める話って知ってる?」

ア「それ、五円玉じゃなかったっけ? さい銭箱のやつ」

ネ「いや、一円玉をあつめる話。袋小路が宝石箱みたいのに一円玉をいれててさ。茶魔が一円玉集めてくっていう話なんだけど」

—出た。茶魔の変な凝り性。変なもんに凝りますよね

ネ「あれ読んで、それ以来、俺もすっごくきれいな一円玉ほしくなったんだよね」

—最近おぼっちゃまくん人気なんですよ。仕事場でも、若いお客さんによく聞かれて

ア「へー」

—その流れていくと、(つるピカ)ハゲ丸くんとかはどうですか?

ア「ハゲ丸かあ〜。つる丸がでてきてから読まなくなってきたなあ。」

ネ「ああ、そうそう。俺も似たような感じだな」

—つる丸が出てきてからですか

ネ「(目の前に置いてあるハゲ丸くん読みながら) てか、金持ちみんなタラコくちびるじゃん」

—(それを見ながら)確かに(笑)



ア「(ハゲ丸を読みながら)あのさあ、ハゲ丸がコッペパンをペロで隠す話あったじゃん。あれすげえ印象ののこってるんだよね」

ネ「ああー」

ア「そしてハゲ丸と言えば…」

ア・ネ「(同時に)っかし!」

ネ「なつかし〜」

一あれはマネしました。ちなみに最初に読んだコロコロ作品って何ですか？

ア「え〜、ドラえもんかなあ」

ネ「やっぱ、ドラえもんだよな」

ア「で、そこからどこにいかで、そいつの人生変わるよなあ」

一『ボンボン』は読まなかった？

ア「親父と買物に行ってコロコロとボンボンの(店に置いてある)数の少ない方を買ってもらってたなあ(つまり売れてる方)」

一子供ながらに考えてたわけですね。ボンボンは記事が充実していましたよね

ア「そう、恐怖レポートとか」

ネ「読物ね。ラジコンとか」

ア「親父がはまったのか、ボンボンの比率が多かった気もしたけど」

ネ「俺はボンボン一直線だった」

一ボンボン派？

ネ「ボンボン派」

一それはボンボンの何が魅力で？

ネ「アホーガんでボンボンですよな」



一はい

ネ「はじめて読んだ親に見せられないマンガでさ」

ア「18禁だよな」

ネ「あれが最初インパクトでかかったな」

ア「ドンパとかあったよな」

一おっ、きましたね。御堂カズヒコ(笑)

ネ「あったあった」

ア「俺の友達とかポンポンの印象は？って聞いたらドンパしかねえとか言ってたわ」

一ではそろそろスケボーの話に(笑)

ア「俺が小一〜小二くらいの時に今思えば第一次スケートブームがあって、年上の兄ちゃんがいる奴はみんな(スケボーのこと)知ってたなあ」

ネ「兄ちゃん持ってたよね」

ア「なにこれ？ってなるじゃん、初めて見たとき。それで『スケートボードっていうんだよ』ってなって」

ネ「そうそう、そうそう」

ア「あの頃、光GENJI流行ってたんだけど、周りみんなスケボーだったなあ。俺、とうちゃんにお願いして買ってきてもらったら、

ハデハデの奴じゃなくて、70年代のスケボーみたいなやつだった」

ネ「裏が木目のやつだね」

ア「何も描いてないやつ」

ネ「俺はそんなシンプルな欲しかったんだけど、親父が買ってきたのがハデハデのやつだった」

ア「俺のは何もはってなかったから、線もなかったし」

ネ「スケボーにシール貼ったりしてたよね」



ア「そうそう。シール貼る時とかも、板の形に対して四角に物を貼るのがイヤでさ。(スケートの)板に合わせてきれいに(シールを)切るんだよね」

ネ「スケートに貼る時って悪魔の方がかっこいいんだよな」

ア「はじめてあそこで悪魔が活躍するんだよ。」

一「おっ、いいですね。そのシールの話は次回にまわしていいですか？」

ア「えっ？」

一「次回シール編にご期待くださいみたいな(笑)」

ア・ネ「しかし」

今回インタビューしたのが、とあるファミレスだった。実は合計すると三時間くらい話をした気がする。。

その後、そのスケーターの一人のアバンテくんの家に行き、ハードコアを聴きながら部屋の写真を撮らせて頂いた。

壁一面ジャンプが貼ってあって、レコードとTシャツと、スケボーと靴がこたがえしていて、なんかもうラゲットーなところでした。

では、次回シール編お楽しみに



1981年に創刊したボンボンは、当初からコロコロコミックをライバル視しており、藤子不二雄「ドラえもん」に対抗しジョージ秋山「スパットマンX」をアニメ化し軌道に乗せようとしたが小学館の妨害にあい実現しなかった事を創刊当時の編集長がチャンネル北野EXのボンボン特集インタビューで答えている。

しかし、これが功を奏したというべきかボンボンの中心は「ガンダム」へとシフトする。ボンボンはガンブラを主軸にしたホビー展開を見せガンブラブームの到来。

コロコロはゲームセンターあらしブームで主に電子ゲーム記事を展開していたが、ガンブラブームに合わせた形でマクロスプラモを取り上げるもプラモについての単配はボンボン。しかしコロコロは藤子作品という強みプラス「チョロQ」「ラジコン」でもボンボンに対して優勢だった。注目すべきは「アホ拳ジャッキー」「超人キンタマン」「金メダルマン」というコロコロアホ路線を、下品さという点ではぶっちぎりだった「アホーガン」が一人で請け負って

いるのは大健闘としか言いようがない。驚異だ。

コロコロがタイアップ企画を定着させる1985年には「スターフォース TDK 全国キャラバン」がはじまり、1986年には「スーパードラゴン」が完成、さらには「ビックリマン」がスタートと、コロコロの快進撃は続く。「ビックリマン」はボンボンの方が先に取り上げていたため、この時点ですでに第6弾。しかし、コロコロの浸透力の方が上だったのは、この時代の勢いだったとしか言いようがない。1987年にはサンダードラゴンが完成している。

1988年はコロコロ史においてドラゴン年(辰年)と呼ばれ、まさに天の時であった。

ボンボンで成功しなかった「ビックリマン」で地の利を証明し、パスポートで人の和を手に入れたコロコロは、1月号にはドラゴン聖印章というスタンプの付録をつけたのだ。この年150万部を突破するコロコロにとっては、まさに玉爾。





「ダッシュ!四駆郎」のシグネチャーモデル「エンペラー」発売、夢気球で世界平和を唱えながら、キョンシーで精神のバランスを保つ。プラモの穴はゾイドで埋める・・・表向き順調に見えた。しかし、この年ボンボンには急激に勢力を伸ばしていたのだ。SDガンダム VS ミニ四駆!! ビックリマン VS ガムラツイスト!! この戦いは業界だけでなく、子供達の実際の世界を2分させていったのだった。

1989年、おぼっちゃまくん・ハゲ丸がTV化に合わせさらに伸びを見せる。この年ワタルプラクションに力を注いでいるのは、元祖SD対策としても、新ホビー開拓に苦戦。カードダス20に対抗してトイカード100を扱うも本格化せず、それぞれのホビーにエッジが効き過ぎている。年齢とともにホビーから離れていく成長の早い子供達をターゲットにしている雑誌では、これが命取りとなるが、これらホビーに食らいついた子供達は年齢を重ねても離れなかった。この時代のミニ四駆をはじめとする大会の常連は14歳前後で構成。それぞれのホビーが安定期に入りコ

ロコロ200万部時代が到来した。

スーパーファミコンが発売され、ミニ四駆の技術的な部分は従来の常識を覆すレベルに達した1990年。創刊150号を迎える。ドッジボール・ゲームボーイ・オバキッド・パロD英雄伝・ワタル2・・・子供達が求めるホビーは何なのか? その答えは出ないまま誌面にはそれまで華やかだった〇〇万部達成の文字はなくなった。1990年5月ボンボン表紙には「いくぜ!少年雑誌王」の文字。そして1991年11月「ボンボン時代到来!最強日本一宣言」の文字が躍った! コロコロはボンボンに敗北を喫したのである。

その起爆剤は、まだ大学生だった横井孝二によって生み出された「SDガンダム」。SDガンダムデザイナー横井孝二は鳥山明へ愛敬の念を込め、デビュー当時「鳥山劣」と名乗っていた時期がある。対抗馬コロコロのメインであるドラえもんの作者藤子不二雄も手塚治虫への愛敬の念から手塚不二雄と名乗っていた時期がある、その後さすがに手





塚姓はまずいとなり、足塚不二雄へ改名するも、それでは手塚を超えられないとして藤子不二雄となったというエピソードがある。ボンボンとコロコロの戦いとは、それぞれの世代を代表するオリジネーターに対しての敬意を持つ作家の戦いでもあった。

SD ガンダムがキャラクターとしていろんな玩具展開できるのにくらべ、コロコロはホビーへのサポートが中心のため横の広がりに限界がある。コロコロキャラと言えばドラえもんだが、この時期のコロコロの表紙はマリオ・ドッジ弾平・茶魔・わ〜おケンちゃんをメインとし、ドラえもんが表紙のメインを飾るのは劇場版公開時のみ。もはやコロコロの象徴としての意味合いが強かったのだ。

ボンボンがコロコロを追い抜いた時、コロコロも苦渋の策でSDを打ち出す。これが「CBキャラ」と「鉄人28号くん」である。さらに「仮面ライダーSD」までスタートし、楳村ただし「オレは悪魔だデビルマンくん」の連載がコロ

コロで始まったのは、コロコロ事実上の白旗とどって間違いないだろう。

しかし、SD ガンダムブームの頂点は長く続かなかった。コロコロはバーコードバトラー・Zナイト・スニーカーと模索しながら、ホビーに命を燃やすす子供達をサポートする事で、息を吹き返す事になるのである。

SD ガンダムブームは消費文化を中心としていたのに対し、コロコロはお金では買えない価値観を提示した、それが「つるセコ」であり「茶魔語」であり、「ドッジ」である。この金・金・金のホビー文化に早くから警笛を鳴らしていた漫画があった。

それが新連載の表紙に「ホビーだとお！おれのホビーはケンカだ!」と書かれた作品、Moo念平「あまいぞ！男吾」であった。けだし名言であり長期連載となった秘密もここにある。この年、1992年。「ダッシュ！四駆郎」の作者・徳田ザウルス先生の入院というコロコロ史からは外せない出来事が起こっている。徳田先生は92年の1月28日入院し、35日間意識不明、20日間危篤状態という地獄の底から這い





上がり「四駆郎」を完結させた。13巻と14巻の間に1年の開きがあるのはそのためである。

1993年からコロコロは様々なホビーを模索しているが、あるツールを使用する事で現実の世界をバトルフィールドに変えてしまう事の特徴した「バーコードバトル」「エスパークス」といったホビーを打ち出している時点で、既に子供達が求めるものには気付いていたのではないだろうか。

「アルシンド」が表紙になったりした混乱期を経て、1996年。キャラクタービジネスによる横の広がりや、雑誌タイアップでの効果的なメディアミックス、さらに現実の世界の見え方をも変えるというキーワードをクリアした「ポケットモンスター」の獲得で突き抜ける。

ボンボンはそのから、「メダロッド」など完成度の高い玩具などで固定ファンは築きつつも、編集長の交代・路線変更・大幅リニューアルを経て部数低迷に歯止めはきかず、

2007年12月でコミックボンボンが休刊が決定している。商業的には完全敗北。しかし廃刊を目の前にした現在も「僕たち地球人」的思想に中指を立てたまま、その姿勢は変わらない。どぶの中でも前のめりに死のうとしている。来春に創刊される新雑誌のタイトルは「月刊少年ライバル」。「ボンボン」のアイデンティティそのものを名前にしたこの雑誌では、一部存続となる作品も掲載される事が決まっている。

(この文章はまんだらけ ZENBU25・35 のあちこちに掲載したものを合体させ再構成し、加筆したものです。)





7/11/11
萬有
E-BOOK

月
工
...

AKIYAMA
AND
C-4110



時代は 80 年代真ん中頃、僕は退屈していた、当時小学校 6 年だったか、中学 1 年だったか、学校が終われば、真っ直ぐ帰って『夕焼けニャンニャン』を見ていたし、愛読書は当時好きだった、南野陽子が沢山載ってた『デラックスマガジン ORE』、八木さおり、小沢なつき、小川範子、浅香唯、等の水着姿を見、当時人気のあった AV 嬢、清水ひとみのエロコラムで『パイズりする場合は利き腕ならぬ、利きパイだと感じすぎるから、8 対 2 の割合で擦り付けるべし』とほぼ 100% 童貞中学生しか読んでいないであろうこの雑誌の刺激的すぎる内容で下半身をパンパンにしていた。挙句の果てには、オナニーネタの入手に困難していた僕は、クラス的女子全員を日替わりで想像オナニーするという、プリミティブかつクリエイティブな愚挙（今思い出すと結構良かった、特にプサイクなコ。あたりまえでしょ？昭和の中坊だもの）に出るといった毎日をおくっていた。

しかし、僕は退屈していた、日野日出志とハードコアとスケートボードに出会うまでは・・・

（上記の文章は 8 対 2 の割合でフィクションです。）



『日野日出志』編

小学校の時だった、時刻は PM11 時前、日曜洋画劇場だか、夜のヒットスタジオが終わって、そろそろ、寝なきゃ・・・と、テレビの画面を何気なく見ていた僕を、恐怖と驚愕と戦慄のドン底へと叩きやっただある物がやって来た!!

それは『死霊のはらわた』の試写会の CM、目玉はえぐられ、斧でバラバラにされ、と衝撃的すぎる映像をテロなみに事前準備もなく目の当たりにされた僕は、一人でトイレにも行けず、寝シヨンギリギリのラインを強いられる事となった。

その興奮も醒め在らぬある日、クラスの後ろの席の A 君が数冊のマンガ本を持ってきていた、それは後に僕の人生を狂わせる事になる、日野日出志のマンガだった、それは『死霊のはらわた』を余裕で超えるインパクトだった。

（この、僕に日野日出志を僕に出会わせてくれた A 君、兄弟は彼以外全て女性と言う、非常に女性的というか

オカマっぽい子でした。ホラーマンガは女性の方が好きな人多いのも今思えば納得と。）

一見すると、その気持ち悪い描写のみに目が行きそうだけれども、日野日出志の本質はそんな物ではなく、虐げられた物、異形の者達の愛の話。異端者 = HERESY でもいいんだと教えてくれたのは氏の作品群でした。そして僕は、『地獄の子守唄』『歳六の奇術』『地獄変』と読み漁り、『死霊のはらわた』を始めとする、スプラッタームービーブームと相成り、空前のホラーブームが巻き起こり、ホラー映画も沢山見た僕は、充実した 80 年代を過ごしたのでした。・・・と、ここで終わりたいところですが、1 つ言っておかなければいけない事があります。僕の大好きだったホラーを一瞬にしてつまらなくしてしまったある事件・・・そう 189 年に起きた『宮崎事件』!! 宮崎宅に日野本があったのだ、『ギニービッグ』があってそれを見本にしたのだ、ある事ない事、書きやがって、出て来い関係者!! おまえらのせいで、ひばりもリップウも無くなったんだ!! おれの青春返せ!! そして 3 回死ね!!

『ハードコアとスケートボード』編

時は1989年、UKハードコアルネッサンスと呼ばれるムーブメントは最後の輝きを放っていた。

UKハードコアに、ヨーロッパ、アメリカ、南米、日本、そしてメタルまで、世界各国のハードコアを聴き込んだ第二世代のパンクス達は、衰退しきっていたハードコアシーンを見事に再生させた。

特にUSハードコアの乾いた音とユーモアとスピード(ポストハードコア)を伝統的なUKハードコアと見事にクロスオーバーさせ昇華させた、ヘレシー、リップコード、インテンスディグリー等はどうしてもなくカッコよかった。

時を同じくして巻き起こった第二次スケートボードブームと相成って世界はスラッシュ色になった。

そんな僕も、はじめて聴いたUKハードコアはヘレシー、USはセプティックデス、そして日本はSxOxBだった、そう僕のルーツは今も昔もそしてこれからもSxOxBな訳です。そんな彼らの1st『leave me alone.』のイン

サートシートに全てが凝縮されてます、日野日出志顔のボーカル、スケートボード、そしてハードコアと、30過ぎててもこの呪縛から逃れられない僕はたぶんアホです。

それでもって1989年、Late 80'sの輝きは、ナパームデスがNME誌やサウンズ誌で取り上げられ、ナショナルチャートに食い込み、リードリアンが脱退し(基本的にナパームデスはこのままで終わり)その他のバンドも一過性のブームとメディアに踊らされて次々解散、SxOxBもBASSのNAOTO氏が脱退し、急速にデスメタルに接近、スケートボードは伝説のビデオ『SPEEDFREAKS』でマイクパレリーが乗っていた、それまでのスケートボードの常識を覆す、テールと同じようにノーズにもコンケイブのついた板で、ニューディールやブランBなどに象徴される超テクニカル時代へと突入していき、僕の80年代は終わりましたとさ。はっ・しんど・





元気な女の子のための新まんが雑誌

PYON PYON
ぴんぴん

元気な女の子のための新まんが雑誌
PYON PYON
ぴんぴん

発刊企画



1988年わんぱく経由2005年ブロードウェイ

日本を風水で見た時に一番悪い場所と言われる大阪府枚方市。この町で2つの漫画雑誌の持つ思想の違いから2つの小学校で戦争が起こった。

交北小学校はコロコロ、山田東小学校はボンボン。場所は、その2つ小学校の中間に位置する山田神社の境内。「素手で来いよ」と山田東の指示通り向かった交北が、警棒でメッタ打ちにされるというお決まりの展開で山田東の圧勝。交北のアタマが山田東の連中のクチャクチャと噛んだハイチュウを食われるという儀式をもって、この戦争は終結した。

ガッツな笑いよりも下ネタが勝利した事は、当時の田ノ口周辺の小学生にとってセンセーショナルな出来事だった。

こんな大事件が起こっている時、わんぱく派の僕は狭い部屋の中で弟と二人でゾンビーズにスライムを詰めまくったり、悪魔の実験室の粘土をカーペットにこびり付かせて怒られたりしていた。「わんぱく」は徳間書店発行のコロコロボンボンに続く第3の刺客とも言うべき雑誌。

創刊当初ファミコンミカライズという大胆な構成の雑誌だったが、コロコロボンボンサイズに変更してからは乱丸「リングの冒険」と沢田ユキオ「スーパーマリオ」を残しておまけシールブームに乗っかろうとしたものの、看板記事がネクロスとハリマ王などのマイナー系シールとゾンビーズに特化した雑誌で、華が無く人気が出るはずもないのだけれど、底なし沼のような魅力満載の雑誌だった。ハリマ王とゾンビーズを集めている人なんてまわりにいないから、実質一番の友達は弟とターボ(犬)だけ。

アニメのアラレちゃんでターボくんが生まれた日に我が家へやってきたから、ターボだ。

ある日「わんぱく」に掲載されていた「ヤマプキ」というイリオモテヤマネコが古代犬と戦う漫画のペット紹介のコーナーに、弟がターボの事を書いて送ったら掲載された時、寺川恵理子先生お手

製のステッカーが届いた。

僕らはますます入れ込み「命ハチマキ」を手に入れたり、テクニ四駆に手を出したり、編集部にはハブ一郎がいるか確かめようとしてイタ電したりした。

ある月、お小遣いが足りなくて「わんぱく」が買えなかった。それから近所の本屋に「わんぱく」が置かれなくなった。そこは猫が店番をしていて、レジに本を持って行くと猫が店主を呼びに行くスタイルの店で、その猫の眼光は鋭く「わんぱく」を買わなかったという事を怨んでいるように感じた。僕は呪いをかけられるのではないかと感じて、その本屋は放課後ルートからは必ず事にした。

僕ら2人が「わんぱく」の存在を忘れてしまった頃に寺川先生お手製のヤマプキキーホルダーが届いた。

当時の僕と弟は、このキーホルダーが届いた理由がわからずに「わんぱく」を買わなくなった罪悪感がかりが募った・・・それから、そのキーホルダーを見るたびに心が痛くなりいろんな本屋に行ってみたが「わんぱく」見つからなかった。

それから17年。まんだらけで働きだして3年半、いつものように買取をしていると「わんぱく」が来た。一冊だけ見覚えのない表紙がある。それは廃刊号だった。まさかと思い、ヤマプキのページをめくると、

一大阪府 国沢司くん

「ぼくのうちの犬は片目なので、みんなこわがっているんだ」ー

「アッ」と声をあげてから、お持ちいただいたお客様の名前を見た瞬間、起動音になって脳の血液が正常に流れはじめた感触がした。

生きる意味でなくもない。

(この文章はまんだらけトラッシュ2号とかあちこちに掲載したものを加筆したものです。)





スタッフ紹介・第1回名古屋店・後藤くん



1. 最近作ったハンドメイドの貸本専用棚。怪奇・怪談・時代劇が好物。何かの怨念? が写りこんじゃってます。

2.B6 ハード。吉田松美 / 柳生水滸伝は個人的にお宝。簡単には揃わないです。

3. 貸本で怪談時代劇モノと言やあ、もちろん月宮美苑の蛇太郎っしょ。最初のA5 単行本だと1巻の表紙にあたる表紙原画。これもお宝のひとつ。『社長っ! これいくら〜』

4. 怪談モノ。大石まどか割と好き。(笑)

5. アクション物もたまに買ったりする。ジャケ・タイトルが

いちいちカッコいい。

6. 貸本最末期というか、終わった後の新書など。青春物もたまに買ったりする。西野たつお『炎と雪の花』は意外と読める感じで、機会があったら是非読んでみてください。

7. 夏のおすすめレコード

RAMP『Come Into Knowledge』(77、ABC)

A-4/Everybody loves the sunshine

本家ロイ・エヤーズよりこっちの方が夏には涼しくつつい聞いてしまう。

8.BRICK『Good High』(76、Bang)



12.



11.



14.



A-5/Southern Sunset

ソウルフルディスコジャズバンドの肩書きを持つ BRICK。
ファンキー過ぎるジャケから既にお気に入り。アルバムタイトルの持つ意味はジャケをよく見るとわかると思います。全曲 GOOD! タイトルからして夏向けな A-5 の爽快感が堪りません。「夏の過ち」というものまで表現している様に感じます。

9.LIONEL HAMPTON 『There It Is!』 (73, Brunswick)

A-5/Wrapped Up In Your Warm And Tender Love
夏になると聞きたくなる鉄琴の響き。A-5 の涙を誘う感動的なヴィヴラフォンに即死。

10.GLADIATORS 『Sweet So Tell』 (79, Virgin)

浮世絵 meets レゲエミュージック。リーダーのアルバート・グリフィスの声が大のお気に入り。俺の頭の中は年がら年中

ROCKERS BEAT が鳴り止まない。

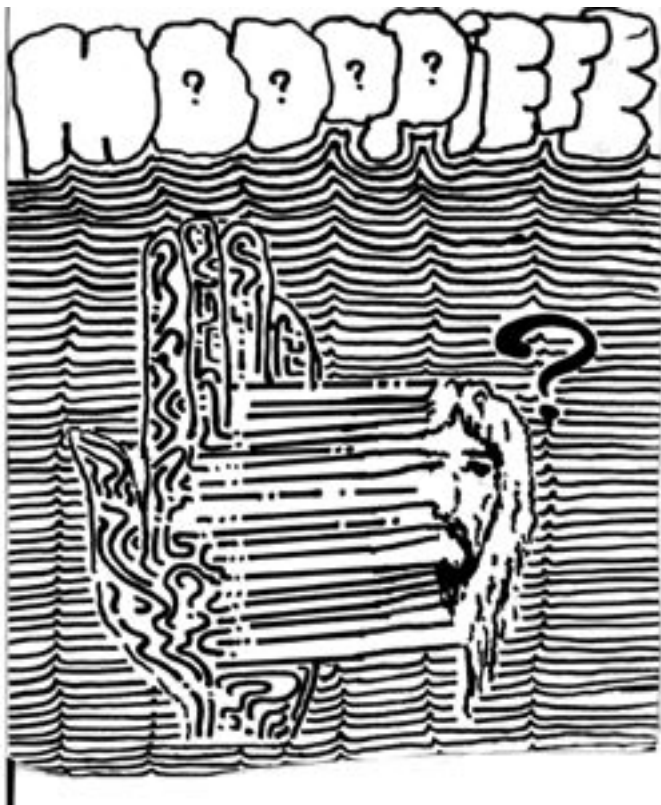
11. ということで只今、野外ダンスでスタッフとして働いています。名古屋を代表するサウンドマン達とシステム組み中。

12. グッドスマイルの俺。爆音大好き。家でも車でも。

13. プレイ中の俺。

14. ファイヤーー!! よく見えませんが 1000 人近くのダンス好きバットマンにルードボーイ、ギャルやらヤンキーまで大集合しています。日が昇り明るくなるまでダンス! ダンス!!
そして寝る間もなく日曜日、出勤してアニソンを聞きながら本を右から左へ受け流す・・・。

MOOPIEEE インタビュー



@: はじめまして。インタビューよろしくお願ひします。

moopieeee(以下 mp)「……………」

@: まずはムービーのバンドについて教えて下さい。どんなジャンルの音楽をやっているんですか？

mp「『???』が『!!!』と裏筋から飛び出る。擬音は「びゅくっびゅくっ……」

@: は、はあ。えっと、ムービーの CDR 聴きましたが、あれはどんなコンセプトでつくったんですか？スーパーボールと 19 足して 50 くらいで割ったような scum な曲ばかりで、正直最初の 2 曲くらいでお腹いっぱいになったんですが。。。

mp「scum??」

@: あっ、悪い意味でなくてですよ。歌詞は「政治的なものど、性的(ここでは書けないような内容)なものかのどちらかですかね？

mp「scum とかそういうの目指してる訳ではない。あの CDR は 1977 ~ 1982 年に、ディスチャージが我々の盗作をリリースするまでの間に制作していたカセットテープをまとめたものなので、統一されたコンセプトはない」

@: は、はあ。ふざけてませんよね？

mp「いや、いつだって真面目だ。そっちこそはやくインタビューしろよ」

@: すいませんでした。えっと、じゃ、気を取り直して。ムービーのメンバー構成を教えてください。

mp「切 断 VTR/talk. speak. guitar. effect. mexico. food. cassette death TV スケッチ BOOK/sample×2. dub. key. herz. beatz 病 気 106/smashhhh. flashhhh. freshhhhhhhhhh. dead mix JAMS 転 換 /piko. pika. pikyo. piko pico. picococo に加えて、Rec./Live のサポートで MC FUR-PIE(Cx) と、DON BLACK COCK が

参加する場合も有る」

@: そんな大人数での scum なきよ...、いえ、一人で作ったとは思えない曲を

mp 「ん？」

@: いえ、その...。あつ、ムービーというバンド名の由来を教えてください。これは、火の鳥の不定形生物であるムービーからですか？

mp 「イエス。あくまでも語感としてインスパイアされた。イメージ的なものも多少影響を受けたところはあるけど、スベルは自分で勝手に考えたものだし、結果的にMOOOPIEEEは火の鳥のムービーを指す言葉ではないけど」

@: そ、そうだったんですか？ てっきり火の鳥からだと思ってましたよ。これからはMOOOPIEEEと呼びますね

mp 「ああ」

@: MOOOPIEEEは主にどういった場所で活動してるんですか？

mp 「ゲッターではない場所。天蓋付きのベットの。AM3:30」

@: えっと(軽く無視しつつ)、MOOOPIEEEのCDRで特撮やちっちゃい女の子の悲痛な叫び声はいたりしてましたけど。特撮とか好きなんですか？ てか、あの叫び声はいい??

mp 「音として全体でとらえた時、結果として「無意味」という面白さ.....。特にサンプリング自体に重要性はない。他の楽器の音となら変わらない曲の一部分」

@: えっと、質問に答えてないですよ？ あの、ていうか、叫び声も楽器なんですか？ つまり

mp 「次の質問は？」

@: じゃ、意味ある質問しますよ。いいですか？ MOOOPIEEEは普段どんな音楽を聴いてるんですか？ また、オススメとかはありますか？

mp 「近頃だったら秋の夜長×アシッド フォーク×焼酎の

組み合わせでへろへろに。もし試すんだったら、涼しい夜限定で。最近、相変わらずハードコア、ブラックメタル。声優もんとかも聴いてますよ」

@: 声優もんですか。幅広いですね。あつ、ちなみにMOOOPIEEEが言ってもキム○クや、ふ○やのようにプラスポイントにはなりませんよ。

mp 「そうなのかな？」

@: まあ、このまま載せますけどね。(てか、みんなみてくれるのか.....) 次のフリーペーパーにはMOOOPIEEEの

CDが付くんですけど、なにかそれに対してメッセージはありますか？(まあ、今回は付きませんけどね)

mp 「まずアイデアをくれたニコ動のREMIEXER(MAD)にでかい感謝を。我々の音源を聴く際にはできるだけ、粗悪なオーディオシステムで！ボリュームはNAPALMDEATHのレコードを聴くときより気持ち小さめ、近所の犬の発情した鳴き声に耳のピンとを合わせて、あくまでもBGMとして楽しんでほしい。もちろん聴いたあとはレンジで3分程チンすれば、ウッドストックのジミヘンのような高揚感を下半身に感じる事ができるだろう。ちなみに無断複製だけは勘弁してくれ。マークスチュアートが大嫌いだから」

@: 予想してたよりまともなコメントで助かりました。たぶんみんなMOOOPIEEEのCDR聴きたくなつたはずですよ。最後になにかここまで(がん

ばつて)読んでくれた読者に一言お願いします。

mp 「『ガテラルで読みたい日本語』『ありがとう』」

@: ガテラル？

mp 「がて☆らる!!! 喉の○○○をならした声を口腔内で反響させて倍音を出す歌唱法。ホーメイの巫流。みたいなもん。主にゴアグラインドなんか用にいられる。ゲログロー」

@: あつ、そ、そうですか。大変ありがとうございました(早急に電源を切るインタビューアーであった)



DODDODO インタビュー



初めて DODDODO の名を目にしたのは、かれこれ 2 年くらい前。

ビッキビッキのビートに誘われ、いつの間にか自分のバックにいつも入っているお気に入りの 1 枚になりました。女の子みただけで、それってどんな人なんだ？と当時疑問に思っていました。その疑問がまさかこんな形で解消しようとは(笑)では、本筋のインタビューをどうぞ。

@: はじめまして。今日はよろしくをお願いします。

DODDODO(以下:ド) はい。こちらこそよろしく。

@: 初歩的な質問なんですけど、DODDODO っていつ頃をはじめたんですか？

ド: ライブを شدしたんは、2001 年くらいですね。

@: そうなんですけど、ていうか、ぶっちゃけ現在の関西周辺のシーンはどう思いますか？

ド: 関西周辺のシーンは、おもしろいと思いますよ。友達抜きにしても、ライブ見てウォーってなるような人たちがやな。

@: なるほど。確かに俺もウォーってなります(笑)

ド: 東京のシーンがよ分らんから、他と比べてるのができんけど。うちは居心地良く大阪って感じ。

@: 大阪はどくらなんですか？

ド: うち？うち日本橋。まんだらけめっちゃ近いです。

@: 笑

ド: 近いなあ(笑)今一人暮らしで、まんだらけめっちゃ近いとこです。

@: 日本橋ってことはベアーズとか、...

ド:(ベアーズ)めっちゃ近いです。ベアーズでライブやってどんなに打ち上げでわーってなっても、すぐ帰れる。

@:(笑)初期被りものしてたじゃないですか？あれはもうしないんですか？

ド: ああ、それを、実は今日「DODDODO 昔スタイル」みたいな感じでやろうと思って、もってきてたんですよ。ばれてもうたけど(笑)

@: マジですか(笑)

ド: まだ、やるかは決めてないんですけど、辿って行ってやろうかなあとは思って。「2007!」って(被りもの頭から)ズボって。最近してへんなあて思って。

@: 自分もそう思って聞いたんですよ(笑)

ド: 笑

@: DODDODO の周りも、被りもんじゃないですけど、派手な感じじゃないですか？メイクとか？あれってみんな揃えてなんですか？

ド: いや、じゃない、...と思う。でもみんなメイクとか衣装とか、

@: してますよね



ド: そうやな (笑) たぶん、てかみんなしてるな。

@: (オシリペンゼズの) モタコさんとユニットやられてますよね。

ド: ああ (笑) ファンタジー仲間。

@: **なんであのユニットやろうと思ったんですか？**

ド: あれはうちがなんかのイベントで、その日誰かとセッションやる企画があつて、そんでうちが誘ってモタコさんとやったんよ。そんで一回だけのはずやったけど、それがずっと続いてて (笑)

@: **DODDODO からだったんですね。**

ド: そう。モタコさんと最初マンガの話で盛り上がり、わーっと仲良くなったような感じ。

@: **へえ。てか、モタコさんマンガ好きなんですか？**

ド: いやあ、モタコくんめっちゃマンガ好きで。うちもマンガ好きやけど、ほんまあんま知らんし。(モタコくんから) 教えられたり、いいヤツ (いいマンガ) いっぱい貸してもらったりして。

@: **そんな仲間なんですね (笑)**

ド: それにモタコくんのお父さん漫画家で。

@: **えっ、どこで書いているんですか？**

ド: えー、どこやったっけかなあ。

(しばし考え込む DODDODO)

ド: たしか昔 COM とかで書いてたような。

@: **名前ってわかりますか？**

ド: 名前なんやったかな。名前、、、は覚えてないんですけど。

@: **へえー。そうだったんですか？**

ド: そう。ほんまマンガ一家みたいな感じ。

@: **DODDODO って他の人とたまにライブで一緒にやったり、ユニットなり組んだりしてるじゃないですか。**

ド: うち？

@: **はい。なんであんな風にライブでたまにユニットなり組んだりしてるんですか？ ああいう風に今後もやったりしてませんか？**

ド: えっ？ ああやってるなあ。でも最近ばつばつ辞めてな。DODDODO 一人でずっとやってるけど、元々バンドとか他の人とやりたくてな。でもメンバーおらんから、全部一人でやってて。自分がほんまに持ってないもんを持ってる真逆の人じゃないと、結局自分一人でやってしまうからな。似たような感性

の人だと、(DODDODO と同じように) また自分一人でやってしまうからな。

@: **確かに。**

ド: そんで最近 (他の人と) やってたやつ辞めてって、唯一ファンタジー仲間が続いてる (笑)

@: **じゃあ、(ファンタジー仲間は) 続けてくんですか？**

ド: たぶん、、 たぶん続く (笑) いや、はい。続きます。

@: **(ファンタジー仲間は) ライブだけなのかなと思ったら、この前 CD も出しましたよね？**

ド: あはは。全然知らないんですね、(ファンタジー仲間の) 音？

@: **いやあ、実は知り合いの家でちょこっと聴いたんですよ。**

ド: なんか (曲が) すこいでしょ (笑)

@: **さっきの質問と被るんですけど、ユニットなりもしもう一個やるとしたら、誰とやってみたいですか？**

ド: うち、元々そういう風に (他の) 人とセッションでめっちゃめっちゃ苦手っていうか、

@: **そうなんですか！?**

ド: うん。うち使ってるのがサンブラーなんで、音がもう全部はいつでもてるから、楽器みたいにそん時そん時でじゃないからな。でもこの前ほんまにセッションで名目の、あつ、分かります？ ほんまに「セッション！」で感じの？

@: **はい。**

ド: うち呼ばれてやって。ピアノの千野秀一さんと外人とやって、めっちゃおもしろくて。ユニットじゃなくて、その日その日のセッションで感じのおもしろいなあ。と思ったけど、具体的にしたい人か、、、

(しばし DODDODO 考え中のためか、静寂が。)

ド: 考えときます (笑)

@: **よく行くところってどこなんですか？**

ド: えっと、、、ま、まんだらけ、、、 (笑)

@: **あははは (笑)**

ド: うち、まんだらけよう行くんですよ。

@: **ありがとうございます (笑)**

ド: 古本屋とか、ライブハウスとか、あとスーパー。

@: **スーパー？**

ド: まいんちまいんち食材とかちよこちよこちよこちよこ。まとめて買わんと。あとリサイクルショップ。うち住んでるとこに黒門市場って商店街があつて。そこに、スーパーからリサイクルショップまであつて。そこのリサイクルショップが23時間営業で。

@: **23 時間？**

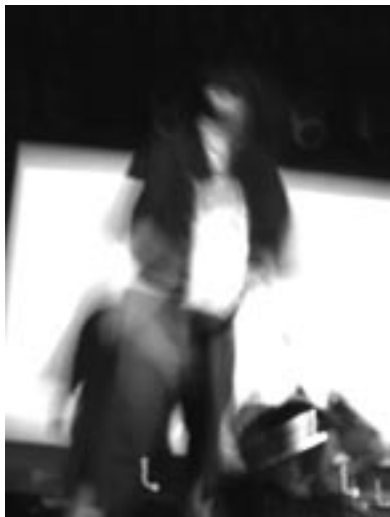
ド: 1 時間だけ閉まってる時間あつて。で、夜中とか開いてて。そことかようめっちゃ行くなあ。

@: **リサイクルショップでそれは凄すぎですよ。**

ド: その 1 時間も、別に何時から何時って決まなくて。

@: **不定期に？**

ド: そう。その 1 時間なんなやろって (笑)



@: そのリサイクルショップってどんな感じなんですか？

ド: そんな安くもなくなくて。でも50円の服とか、きんちゃく袋とか。

@: エフェクターとか、そういうのはたまにでもないんですか？

ド: そういう楽器系のが全然置いてなくて。凄いやつとかそういうの。

@: いや、そっちのが凄いですよ(笑)

ド: そうそう、凄い屏風とか、そんなん(笑) そんなんから50円の服までも置いてます。

@: 関東だと、リサイクルショップにエフェクターとか、へんな楽器とかそんなん落ちてたりするんですよ。ジャミネーターとか(笑)

ド: ジャミネーターってなんですか？

@: おもちゃのギターみたいなやつですね。ボタンがこうあって(手で説明しつつ)音がもう入ってて。フレットにプリセットされているメロディが弾いたコード進行によって自動的に変わってて(笑)とにかくおもしろい遊べる楽器、だと思えます。

ド: えー。えっ、それっておもちゃみたいなんですか？もしかして、こうついてて(DODDODOも手で説明)

@: はい。

ド: あー、アレか。アレめっちゃ欲しかった。

@: 俺も欲しいんですよ。前(あるリサイクルショップ)に落ちてたってメール着て、気付いた時には無くなって。。

ド: 笑

@: マンガってどんなのが好きなんですか？

ド: うちはね、えっと、水木しげるが好きです。あと「ちびまる子ちゃん」めっちゃ好きで、ほんま愛の目で。小学校ん時から

りぼん読んでてそん時からずっと好きで。マンガってか、ちびまる子ちゃん好きです。

@: あのその髪型って、やっぱりちびまる子ちゃんの影響で？

ド: いや、これはたまたま(笑)

@: てっきり(笑)

ド: 他、何読むかな。藤子不二雄。Fがすごい好きで。

@: SFものとか？

ド: うん。短編集とか。あと諸星大二郎とか。

@: SFものがほんと好きなんですわね・

ド: うん。うち、お兄ちゃんが(そこらへん)元々好きで家にあって、最初読んでてわからんとそのうちに好きになって。うち、マンガはお兄ちゃんがいっぱい持ってて、その影響が強い。

@: マンガと音楽と共通することとかありますか？

ド: ジャンル的な共通じゃなくて、マンガ読んでドキドキしてドギヤーンでなんのと、音楽聴いてウギヤーンでなんのとは、感覚が全部一緒です。

@: DODDODO 自体なんでやろうと思ったんですか？

ド: 音楽はずっと好きで自分はやるもんで思って、バンドがしたくて。うち、打ち込みの音とかあんな聴いてなくて、バンドばっか聴いてて。バンドやりたくてやったけど全然続かんくて、ギターとかやったけど3日くらいで全然続かんくて。でも声とか録音してて遊んで、それにめっちゃ小さいサンプリング機能が付いてて、それでループさせて遊んでてめっちゃ面白くなって。そんでほんまにサンプラー買って、そこにドラム(の音)もギター(の音)も入れたら、全部一人でできるようになってしもうて(笑)なってもうたから、今こんなことになってもうてるんかな(笑)

@: 写真撮ったりしてますけど、撮るの好きなんですか？

ド: 写真？あー、CDのやつ？

@: はい。

ド: あれは、CD出したとこがカメラの卸の会社やったから、撮ってくれ言われて。

@: そうだったんですか。

ド: でもカメラ好き。カメラってか、現像してばって見るんがめちゃ好き。

@: 子供の頃の印象に残ってるエピソードとかあれば教えてください。

ド: 小学校の時の夢かな。って夢ん話してもいいです？

@: 存分に(笑)

ド: うち、ナミンっていうんですけど、「ナミンちゃん(トト口の『さーつきちゃん』『はあい』のはあい風にDODDODOは発音してます)」って、呼ばれて見ると、障子の向こうにお兄ちゃんと妹みたいなちっちゃい影が立ってて、その影の首がドンドン伸びて、ひゃあてなる夢ばっか見てて(それが印象に残ってますね)。あと、デパートのマネキンが襲い掛かってくる夢をめっちゃ見てて。うち、デパート行ったら、もう大泣きしてたんですよ。

@: (笑)

ド: あと、うち哺乳瓶離れがめっちゃ遅くて、でもある時家に

泥棒入って、そん時に(哺乳瓶が)なくなって、そこから大人になったっていう。でも、今考えたらもしかしが親が、

@:隠して?(笑)

ド:そう、隠して(笑)これを機にみたいなの。

@:哺乳瓶盗むのなんて、親が隠したか、ロリコンの変態泥棒じゃないですか(笑)

ド:そんなわけない

@:藤子不二雄の話出たんですけど、短編で何読んだんですか? 小学館のてんとう虫コミックスとかゴールデンコミックとか? 小:いや、中央公論社のぶつといやつ。

@:愛蔵版のこんなやつですか?(また手で説明)

ド:はいはい。

@:その短編集で、この一作だけが別格みたいなのはありますか?

ド:うち、分かりやすい「若さ」とか「情熱」みたいななんにめっちゃ感動しやすいんやけど。なんだっけなあ。

@:断片的でもいいんで、何かあれば。

ド:えっと、親分がおって、若い受験生と体入れ替わるんやけど、その受験生がめっちゃ悩んでるやつで。最後に受験生の男と女が入れ勝って。

@:ヤクザの親分のやつですか?

ド:そうそう。え?あれ、ちゃうわ。それ違う。あれ?うち今違う話しとった(笑)でも、その話も好きですよ。

@:笑

ド:結局男女入れ替わったままで、でも最後が希望に満ち溢れて。

@:「最近の若者は」みたいなセリフがバックでじいさんみたいなやついってますよね。

ド:そうそう。君がおって僕がいるみたいな。いっか、みたいな。なんも解決しとらんのに、めっちゃ希望に溢れたコマで最後こう(笑)

@:そうそう(笑)確かにあれ希望満ち満ちてますわ

ド:そう、あれめっちゃ好きです。でもうちほんまに言いたかった奴なんやろ。

@:(笑)Fの作品は短編以外もほとんど読まれてるんですか?

ド:最近ほんまに初めてQちゃん読んで、コロコロのなんかぶつといやつで出たやつ。

@:ああ、コロコロ伝説ですね。

ド:うち、(Qちゃん)マンガ読んだことなくて、アニメばっかで。あれ(オバケのQ太郎)って今普通に売ってないんですかね?

@:はい。現時点で普通に買えるのはコロコロ伝説くらいですね。

ド:友達が欲しがってて、探してて。おっきい書店の店員さんに前、「オバケのQ太郎ないですか?」って聞いたら、店員さんが19くらいなのわっかい奴で、「そんなマンガあるんですかね」って言ってきて、ああもう知らんのやって。

@:なきものに(笑)

ド:そう(笑)でも、うち、今回初めて読んでもうむっちゃ好きになって、色使いとかが、1コマ1コマとかもう凄い好きで。そこにギョングョウきてます。

@:オバQの中でキャラでは何が好きですか?

ド:O次郎!もう凄い好きで。でもうちQちゃんのキャラ全部愛せます。

@:O次郎で声で破壊しますよね(笑)

ド:アニメ見てたらO次郎で「バケラッタ」しか言わんと思ってたら、本見たら「チガラッタ」「カエラッタ」とか普通に言ってる、新発見。

@:あはは(笑)今日はいい話ありがとうございました。

ド:ありがとうございます。

て、こんな感じでインタビューは終りボケボケしながらいると、肩を叩かれ振り向くと、DODDODO もといちびまる子ちゃん好きのナミンちゃんの姿が。

「紹介したい人が」

連れてかれると、ファンタジー仲間登場!?いや、オシリベンベズのコモココが!

そんなこんなで2号にはオシリベンベズのコモココによるマンガコラムスタート?です



そしてオファーした結果、DODDODO が次号で曲提供してくれることに。

藤子F不二雄のマンガの世界をDODDODO が音で表現!! (その他にも何かあるかも?)

/ 9月29日 高円寺 CLUB ROOTS にて

DODDODO HP

<http://doddodo.com/>

まんだらけ中野店からのアンケート

漫画は読みますか？ (正の字でお願いします)

ハイ。

イエー。

正正正

正正

正正

好きな漫画はありますか？ (漫画名でお願いします)

例 NANA				
ワンピース		あしたのジョー	マスターキートン	現世編
ご近所 T		ハチロウ	エウラ	Death Note
のび太 T		おねがいっちゃん	ストリートファイター	
DMC		リリコン	410	
スラムダンク!!				

あなたが漫画(アニメでも可)の世界にはいれるなら、
何の世界にはいりたいですか？

ハチクロ T	ガンダム	ジロ 肉巻も変組
どえもん	スラムダンク T	おねがいっちゃん
ワンピース	ワンピース	ワンピース
花男 T	のび太	

また誰と仲良くなりたいですか？

はくおん	ガロマ・サ"エ"♡	キートン
どえもん	カ石	♡手塚センパイ T
道明寺	はまぎね2♡	綾波レイ T
さくら 12245		

最後に、漫画(アニメ)オタクの男は恋愛対象になりますか？
(正の字でお願いします)

Yes

正正

NO

正正正



Thanks

(2=36W) 秋山・シヨニ-下北沢・
羽山・後藤・船カ・小倉・水野kokonai・
と平・おんおみん・S店大井・山崎加藤・
横^①・E→Da・~~新~~ 竹久新・EMA・
るち・福永・編集室の地さま方(南)・
と虫

Special thanks

アバニテ・ネオニオ
DODDODO・MOODPIEEE・
MARUOSA・モタコエ
ギット-田Dr Sch・Ayaaaa
"O" 加ハナシカ・SoucH・
(アコエ)大西エ
その他協力してくた方々
and you

企画・イタユ-
編集
→みつぎ
編集・制作指導
企画
→國澤エ

MCEEMO official site.

http://www.mandarake.co.jp/
shop/info_nakano/mania/
[2004.12.2. 有人と介した]

チヤンスス君

チヤンスス君

チヤンスス君
チヤンスス君
チヤンスス君